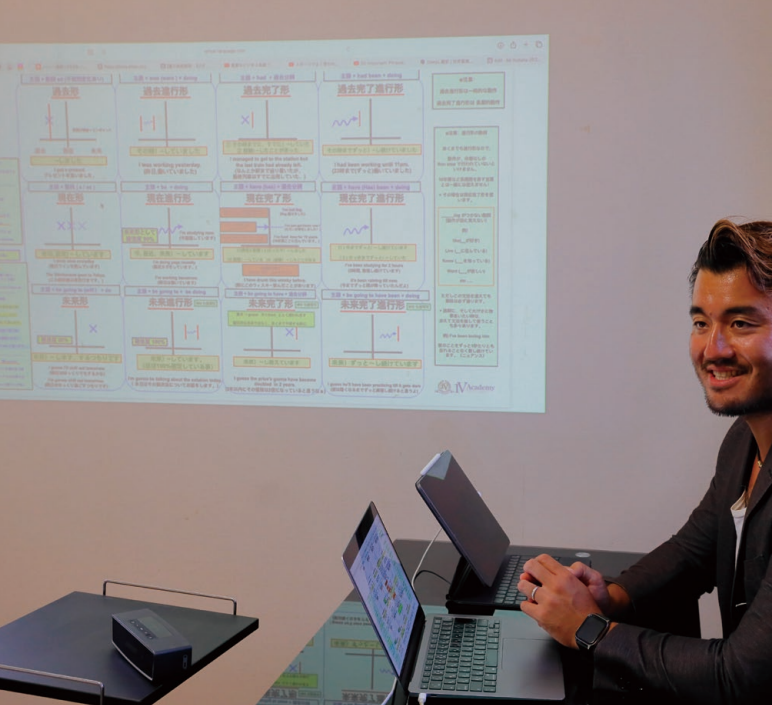


専門の音声学を生かし 日本人の英語力 底上げに挑む

株式会社 IV Corporation

代表取締役 西谷 直人さん



自然な会話をするうえで必要な文法も教える



あらかじめいくつかのフレーズを用意しリアクションを促す

ラ行に変わる」ということ。2つ目は、単語と単語の境目で音がつながり1語のように滑らかに発音される「リンキングサウンド(つながる音)」。3つ目は綴りにはあるが実際の発音では読まれない「サイレントサウンド(無声音)」。この3つの法則を頭に入れて発音するだけで、聴く力と話す力の習得期間を大幅に短くできます。

西谷さんがもう一つ大事にしているのは「受け身ではなく自分から話をする姿勢を持つこと」だ。「多くのスクールでは先生が一方的に話し、生徒がYesと返すだけのレッスンが行われています。実際に英語圏で生活するとしたら、そのような受け身な態度では会話に入っていくことはできません。そこでレッスン中はいくつかの決まったフレーズを用意し、そのフレーズを使って生徒に積極的なリアクションを促している。「僕自身日本語を学ぶ時に何度も恥ずかしい思いをし、疎外感を感じたのでみなさんにはそうなってほしくないのです」。

そのような西谷さんの真摯な姿勢に惹かれて、さまざま目的を持つ生徒が集まってきており、中には「コミュニケーション」や仕事で発音が重視される海外赴任中のビジネスマンや、ハリウッド進出を狙う俳優などもあるという。

新たな道を探り シカゴから日本へ

日本人の父、米国人の母を持つ西谷さんは米国・シカゴで生まれ育った。シカゴ大学で音声学の博士号を取得し、言語に障がいを持つ人のリハビリをサポートするスピーチセラピストとして現地の病院に就職。だが、障がいに苦しむ患者と向き合う日々は想像以上に困難を極め、道半ばであきらめることになる。失意の中で次に進むべき道を探るうちに、父親のふるさとである日本で言語学を学ぼうと25歳で来日し東大の大学院に進学。強い憧れのあつた京都と二拠点生活を送り、卒業後は京都の大学で英語講師をしながら、滋賀県の英会話スクールでアルバイトをする生



優しい口調が印象的な西谷さん

西谷さんにとって人生観が大きく変わった出来事がある。ある時YouTubeで「フラップT」につ

いての発音法則を解説する動画を上げたところ、再生回数が100万を超えたのだ。その動画を見て名古屋のオーストラリア人教師が西谷さんに教えを請いに来たという。「その時に気づいたんです。自分だけで生徒を抱え込むのではなく、僕と同じように教えられる人が増えれば、日本人全体の英語の底上げになるんだ」と。「20歳の頃は大企業の社長になるという野心に燃えていたのですが、そこに気づいてからは肩の荷が下り、今自分の周りにいる人を大切にしようと思えるようになりました」と柔和な笑顔で語る。

謙虚さと感謝の心を忘れずに

西谷さんは現在100人ほどの生徒を教えているが「僕が一方的にレッスンをしているわけではなく、生徒さんとのコミュニケーションの中からいつも学ばせてもらっています」と語る。例えばある生徒から教えてもらった「思いを持って行動していれば、その思いを叶えてくれる人が必ず目の前に現れる」という言葉は常に肝に銘じているという。「実際に来日してから多くの困難に直面しましたが、常にだれかが手を差し伸べて

活を続けていた。

そこへ転機が訪れる。英会話スクールの代表が急逝し、代表の妻から経営を任せたいと懇願されたのだ。当時5つの教室を運営していたが、「そのまま教室を引き継ぐだけでは自分が成長できない」と考え5つの教室をいったん畳み、滋賀県守山市に新たな教室を開き、ゼロから生徒を募るところから始めた。当初50人だった生徒はすぐに100人にまで増え、3か月後には大津市にも教室を開いた。ただ、講師の確保には苦労したという。「細かい文法まで正確に伝えるには、英語だけでなく日本語もしっかり話せなければなりません。そのような人はなかなかいませんでした」。1人で多くの仕事を抱え、睡眠時間を削りながら生徒と向き合った。

音声学に基づいたレッスン

西谷さんは専門の音声学を生かし発音を重視したレッスンを行っている。「せっかく文法はできていても発音が悪いと米国のビジネス界では信用されません。日本でも外国の人に片言の日本語で営業されても説得力がないでしょう?。そこで発音の3つの法則をしっかり理解するところからスタートする。1つ目は、「Water」の発音が「ワラー」に聞こえるのは、「フラップT」と呼ばれる「母音に挟まれたTは日本語の

くれて今の僕があります」と感謝する。

常に自分の心に正直に、そして謙虚に壁を乗り越えてきた西谷さん。応援してくれる人の力も借りながら次のステージへ歩みを進めようとしている。

ホーム 学校について 先生 料金 体験レッスン申し込み ブログ 採用募集

HOME FEATURE SCHOOL TEACHER LESSON TRIAL LESSON NEWS&BLOG RECRUIT

Instagram

YouTube

スクールの開校日は4のバーナーをクリック!

新学期 School Calendar 2026 April - 2027 Mar

Vanya Language School IV academy

英語を楽しみたい人も、本気の人も。

株式会社 IV Corporation

事業内容 / 英会話教室

〒606-0803

京都府京都市左京区

下鴨下河原町62-4リバーコート下鴨301

TEL.075-746-3037

FAX.075-746-3508

<https://www.vanya-language.com/>